

平成28年度厚生労働省補助事業「難病患者サポート事業」  
患者（相談）支援事業 「重症難病患者のコミュニケーション支援者養成講座」  
一般社団法人日本難病・疾病団体協議会主催／NPO法人ICT救助隊共催

## 難病コミュニケーション支援講座・徳島のご案内

ALSなどの神経難病へのコミュニケーション支援について、基礎知識と支援機器の操作体験をまじえた講習会です。レッツ・チャットや伝の心など患者さんがよく使われている機器を中心に、機器の基礎的な使い方から、導入方法、入力スイッチの適合など、支援に必要な知識の伝達を行います。また、新しい視線入力機器など最新の情報も得られます。セラピストや看護師などの医療職、介護職をはじめ患者さんに関わる、あるいはこれから関わろうとする支援者の方にぜひ知っていただきたい内容です。

日 時：2017年2月25日(土) 13時～18時  
26日(金) 10時～16時

参加費：無料（資料代500円）

会 場：鴨島病院（徳島県吉野川市鴨島町内原432番地）

主 催：一般社団法人日本難病・疾病団体協議会

共 催：NPO法人ICT救助隊

後 援：一般社団法人徳島県作業療法士会

2月25日(土)

- 13:00 ALS等の進行性の神経難病のコミュニケーション支援について  
（東京都立神経病院 作業療法士 本間武蔵先生）
- 15:30 透明文字盤・口文字実技練習
- 16:45 レッツ・チャット等意思伝達装置について
- 17:45 当事者からのメッセージ（日本ALS協会会長岡部宏生氏）
- 18:00 終了

2月26日(日)

- 10:00 意思伝達装置操作体験（伝の心、オペレートナビ）
- 12:00 昼食休憩
- 12:50 HeartyLadder、iPadやiPhoneの1スイッチ操作
- 14:30 グループワーク  
（患者さんに話を聞く、スイッチの工夫、視線入力体験）
- 15:30 まとめ
- 16:00 終了

※ プログラムは予告なく変更になることがあります。

<お申し込み、お問合わせ>

①氏名、②所属、③所属住所、④連絡先（メールアドレス等）を記入し、件名に「難病コミュニケーション支援講座」と記載しメールにて申し込みください。

（基本的に両日の参加でお願いします。都合で1日のみの場合はご相談ください。）

E-mail：[rehabili@t-group.net](mailto:rehabili@t-group.net)

リハビリテーション部 作業療法士 吉野哲一宛まで